



2019年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月10日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期第3四半期の連結業績 (2018年9月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第3四半期	49,133	7.4	7,619	37.3	8,026	42.3	4,977	58.5
2018年8月期第3四半期	45,763	11.7	5,547	14.1	5,640	12.8	3,139	14.3

(注) 包括利益 2019年8月期第3四半期 5,346百万円 (60.9%) 2018年8月期第3四半期 3,323百万円 (10.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第3四半期	61.22	—
2018年8月期第3四半期	38.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第3四半期	70,873	30,905	43.6
2018年8月期	68,357	26,697	37.5

(参考) 自己資本 2019年8月期第3四半期 30,905百万円 2018年8月期 25,656百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	20.00	—	5.00	—
2019年8月期	—	6.00	—	—	—
2019年8月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、2018年8月期の期末配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 2019年8月期の連結業績予想 (2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,124	7.0	9,804	24.8	10,212	24.4	6,071	37.1	74.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期3Q	82,300,000株	2018年8月期	82,300,000株
② 期末自己株式数	2019年8月期3Q	981,716株	2018年8月期	981,716株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年8月期3Q	81,318,284株	2018年8月期3Q	81,318,364株

当社は、2018年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P4「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、堅調を維持する内需とは裏腹に、米中貿易摩擦の深化と長期化により外需が揺らぎ始めました。個人所得が安定的に推移しているため個人消費もここまで好調ですが、消費税増税など今後に不安を抱えています。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[カラオケ]

首都圏を中心とした新店開設と既存店の増室、各顧客層の固定客化施策展開、他社に無い新しいサービスの提供及び業務の自動化・効率化の促進を行う一方で、低採算店の整理も行い、国内での一層の成長と収益性の向上を目指しました。

会員サービスアプリ「まねきねこアプリ」は、ポイントシステムやランクアップシステムなどが好評で、登録者数は既に1,736千人となり更に拡大中です。大学生・短大生・専門学校生専用のフリータイムコース、通称「まふ」(まねきねこフリータイム)は、同顧客層の強力な支持を得ることとなり、減らしていた平日夜～深夜の客数呼び戻しにも効果を発揮しております。一定の条件を満たせば小中学生無料となる「まねきde家族割」もファミリー層より好評を得て、平休日の昼夕の集客に貢献し、各施策共に来店客数全体の増加に寄与しております。

海外では、タイに1号店及びマレーシアに2号店(まねきねこ初出店)を開設し、東南アジア展開を更に推し進めました。

当第3四半期連結会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比5店舗減少し515店舗となりました。海外店舗数は21店舗(シンガポール10店舗、韓国8店舗、マレーシア2店舗、タイ1店舗)となりました。国内店舗のリニューアルは増室を含み39店舗実施致しました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は266億46百万円(前年同期比12.9%増)、セグメント利益は36億26百万円(前年同期比58.8%増)となりました。

[カーブス]

病気に罹らず介護も要らず、いつまでも健康で楽しく過ごせる人生の実現を目指して、仲間達と一緒に運動を続けられる生涯の習慣作りと場所の提供を行っております。

運動習慣の無い方々に、その必要性和大切さを理解していただき、運動習慣を身につけるように導くことにより、会員数の継続的拡大を図り、店舗網の充実に努めました。

男性専用フィットネスジム「メンズ・カーブスオギノ茅野」を、長野県にオープン致しました。男性向けカーブスとしての試験的出店であり、今後の多店舗展開の可能性を探るべく各種のトライアルに挑戦しております。

当第3四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数(メンズカーブスは含まず)は、前連結会計年度末比53店舗増加し(増加率2.7%)1,965店舗(内グループ直営店63店舗)に、会員数は4千人減少し(減少率0.9%)823千人となりました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は209億45百万円(前年同期比1.1%増)、セグメント利益は45億2百万円(前年同期比20.6%増)となりました。

[温浴]

集客施策のブラッシュアップと新コンテンツの導入を図ると共に、設備の省エネ化を更に推し進め、必要なリニューアルを施すことにより、温浴事業の質量両面に亘る経営改善に努めてまいりました。

この結果、温浴セグメントの売上高は12億40百万円(前年同期比2.4%増)、セグメント利益は71百万円(前年同期比19.5%増)となりました。

[不動産管理]

2019年2月に前橋駅前の複合施設「エキータ前橋」を取得、その取得関係諸費用39百万円を一括計上致しました。

この結果、不動産管理セグメントの売上高は3億1百万円(前年同期比28.0%増)、セグメント利益は78百万円(前年同期比19.8%減)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第3四半期連結累計期間の売上高は491億33百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益76億19百万円(同37.3%増)、経常利益80億26百万円(同42.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は49億77百万円(同58.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ25億16百万円増加し708億73百万円(前連結会計年度末比3.7%増)となりました。

(流動資産)

流動資産は90百万円増加し200億54百万円(同比0.5%増)となりました。これは主に、現金及び預金が3億53百万円増加したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は34億78百万円増加し210億30百万円(同比19.8%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が28億46百万円および土地が6億88百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は10億76百万円減少し235億50百万円(同比4.4%減)となりました。これは主に、商標権が7億13百万円およびのれんが2億45百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は23百万円増加し62億38百万円(同比0.4%増)となりました。これは主に、敷金及び保証金が2億74百万円増加した一方で、関係会社株式が1億60百万円減少したことなどによるものです。

固定資産の総額は24億25百万円増加し508億19百万円(同比5.0%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は12億91百万円減少し135億36百万円(同比8.7%減)となりました。これは主に、未払法人税等が6億7百万円、1年内返済予定の長期借入金が2億85百万円および預り金が1億99百万円減少したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は4億1百万円減少し264億31百万円(同比1.5%減)となりました。これは主に、長期借入金が6億21百万円減少した一方で、資産除去債務が2億61百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は16億92百万円減少し399億67百万円(同比4.1%減)となりました。

(純資産)

純資産は42億8百万円増加し309億5百万円(同比15.8%増)となりました。これは主に、利益剰余金が40億83百万円および資本剰余金が9億67百万円増加した一方で、非支配株主持分が10億40百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で2019年8月期通期の連結業績予想を修正しております。

詳細については、本日公表の「2019年8月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,926,326	12,279,432
受取手形及び売掛金	3,824,364	3,875,435
商品	944,185	1,202,016
原材料及び貯蔵品	179,193	206,283
その他	3,105,386	2,533,772
貸倒引当金	△16,317	△42,907
流動資産合計	19,963,138	20,054,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,493,852	15,340,686
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	3,030,389	2,996,949
土地	1,965,917	2,654,808
リース資産（純額）	30,801	21,987
建設仮勘定	31,412	15,967
有形固定資産合計	17,552,375	21,030,399
無形固定資産		
のれん	1,965,454	1,719,566
商標権	20,559,362	19,845,800
ソフトウェア	791,047	869,955
その他	1,311,693	1,115,526
無形固定資産合計	24,627,557	23,550,848
投資その他の資産		
投資有価証券	724,085	708,309
関係会社株式	207,981	47,911
長期貸付金	649,405	652,901
長期前払費用	47,986	36,903
敷金及び保証金	3,522,191	3,796,344
繰延税金資産	984,128	922,276
その他	188,217	194,944
貸倒引当金	△109,587	△121,387
投資その他の資産合計	6,214,409	6,238,203
固定資産合計	48,394,341	50,819,451
資産合計	68,357,480	70,873,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,430,957	2,252,061
1年内返済予定の長期借入金	4,787,866	4,501,996
リース債務	20,452	11,057
未払金	1,337,875	1,145,806
未払費用	1,096,081	1,408,042
未払法人税等	1,873,817	1,265,829
賞与引当金	395,052	201,350
預り金	1,806,372	1,607,255
その他	1,079,163	1,142,821
流動負債合計	14,827,639	13,536,222
固定負債		
長期借入金	19,533,844	18,912,347
リース債務	6,721	—
繰延税金負債	5,028,123	4,901,456
資産除去債務	1,981,839	2,243,734
その他	282,069	373,926
固定負債合計	26,832,597	26,431,465
負債合計	41,660,236	39,967,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	2,335,577	3,302,786
利益剰余金	21,115,366	25,198,821
自己株式	△301,538	△301,538
株主資本合計	25,219,662	30,270,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,171	39,523
為替換算調整勘定	402,722	595,946
その他の包括利益累計額合計	436,893	635,470
非支配株主持分	1,040,687	—
純資産合計	26,697,244	30,905,796
負債純資産合計	68,357,480	70,873,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)
売上高	45,763,896	49,133,720
売上原価	33,752,497	34,014,421
売上総利益	12,011,398	15,119,298
販売費及び一般管理費	6,464,031	7,500,040
営業利益	5,547,367	7,619,258
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,816	11,368
為替差益	34,151	—
店舗移転補償金	41,000	—
解約金収入	—	441,120
その他	178,843	116,537
営業外収益合計	263,810	569,025
営業外費用		
支払利息	28,529	54,398
為替差損	—	34,585
貸倒引当金繰入額	—	11,379
支払手数料	102,200	26,500
その他	39,617	34,454
営業外費用合計	170,346	161,318
経常利益	5,640,831	8,026,966
特別利益		
固定資産売却益	380	3,252
特別利益合計	380	3,252
特別損失		
固定資産除却損	53,489	47,482
減損損失	22,508	59,381
関係会社株式評価損	22,550	212,548
特別損失合計	98,548	319,411
税金等調整前四半期純利益	5,542,663	7,710,806
法人税、住民税及び事業税	2,073,674	2,733,685
法人税等調整額	96,906	△170,636
法人税等合計	2,170,580	2,563,049
四半期純利益	3,372,083	5,147,757
非支配株主に帰属する四半期純利益	232,095	169,801
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,139,988	4,977,955

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	3,372,083	5,147,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,830	5,352
為替換算調整勘定	△58,826	193,224
その他の包括利益合計	△48,995	198,576
四半期包括利益	3,323,087	5,346,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,090,992	5,176,532
非支配株主に係る四半期包括利益	232,095	169,801

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年12月に連結子会社㈱カーブスホールディングスの株式を追加取得いたしました。この結果、資本剰余金が967,208千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,302,786千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	23,606,744	20,710,708	1,210,889	235,553	45,763,896	—	45,763,896
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,606,744	20,710,708	1,210,889	235,553	45,763,896	—	45,763,896
セグメント利益又は損失(△)	2,282,910	3,732,218	60,045	97,800	6,172,975	△625,608	5,547,367

(注) 1. セグメント利益の調整額△625,608千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間に「カーブス」セグメントにおいて、Curves International Holdings, Inc.他の株式を取得し、子会社化しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、17,261,746千円であります。当該のれんは、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	26,646,094	20,945,543	1,240,514	301,568	49,133,720	—	49,133,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	26,646,094	20,945,543	1,240,514	301,568	49,133,720	—	49,133,720
セグメント利益又は損失(△)	3,626,043	4,502,255	71,738	78,480	8,278,518	△659,260	7,619,258

(注) 1. セグメント利益の調整額△659,260千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。